千葉県警察からのお知らせ

電話de詐欺被害状況（令和8年9月末・SNS型投資・ロマンス詐欺を含む）
被害件数　1,196件（前年同期比＋64件）
被害総額　約100億4,000万円（前年同期比＋約4億7,000万円）
※電話de詐欺の数値は暫定値で、4月号からSNS型投資・ロマンス詐欺を含んだものとなります。

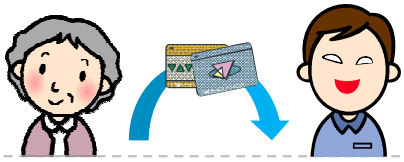
キャッシュカードを狙った詐欺に注意！

警察官や金融機関、市役所などを騙り、キャッシュカードの確認や取替の必要があると言って、犯人が自宅を訪れてキャッシュカードをだまし取る（盗み取る）手口が増加しています。

犯人らは「あなたのキャッシュカードが不正に利用されている」「還付金の手続きをするのでカードを預かる」などと電話をかけ、犯人が自宅を訪れて、キャッシュカードをだまし取ったり、キャッシュカードをすり替えるなどして盗み取ります。

キャッシュカードを手渡しさせる・すり替える詐欺

パターン①　自宅を訪れた犯人が「カードを回収する」などと言って
カードを手渡しさせる



パターン②　自宅を訪れた犯人が「封筒にカードを入れて保管してください」などと言って印鑑を取りに行かせ、目を離した隙に、別の封筒に入れた偽物と
カードをすり替える

キャッシュカードを狙った詐欺の被害を防止するために

- □ **「カードを預かる」「暗証番号を教えて」と言われたら詐欺！**
  ➡ キャッシュカードの確認や取り替えが必要と言われたら、すぐに詐欺を疑いましょう！
- □ **安易に訪問者を家の中に入れない**
  ➡ 警察官や市役所職員などを装い、犯人は自宅を訪れます。必ず最寄りの警察署などにかけ直して本物かを確認しましょう！
- □ **通帳やキャッシュカードは絶対に目を離さない、渡さない**
  ➡「手続きのためにキャッシュカードを預かる必要がある」などと言われても相手に通帳やキャッシュカードは絶対に渡してはいけません！
- □ **他人に暗証番号は絶対に教えない**
  ➡ 暗証番号を聞かれても絶対に教えないでください！
- □ **固定電話電話機と携帯電話機の対策をして犯人と話さない**
  ➡ 固定電話機は、留守番電話設定や国際電話の着信ブロックで対策しましょう！
  携帯電話機は、警察庁推奨アプリをダウンロードしましょう！

固定電話機の迷惑電話対策機器は警察署で配布してます！
※数に限りがあります

生成ＡＩにより作成

県内における高齢者の犯罪の被害状況（令和８年９月末）			
	被害認知件数	うち高齢者被害件数	高齢者が占める割合
全刑法犯	29,887	3,432	11%
侵入窃盗	2,356	792	34%
電話de詐欺	1,196	714	60%

※数値は暫定値、65歳以上の方を「高齢者」として示しています

警察庁推奨アプリ（無料）
詐欺対策 Lite
詳細については、こちらをご覧ください ▶

裏面もご確認ください